

令和2年9月14日

関係大学長 殿  
関係機関の長 殿

国立大学法人富山大学長 齋藤 滋  
(公印省略)

教員の公募について (依頼)

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学学術研究部社会科学系(経済学部経済学科)では、下記により経済学(西洋経済史)の教員を公募することになりました。

つきましては、貴学(機関)関係方面へご周知方いただきますとともに、適任者の推薦について、よろしくお取り計らい願います。

記

1. 部局名 学術研究部社会科学系(経済学部経済学科(昼夜開講制))
2. 職名および人員 准教授または講師(任期7年、再任可) 1名
3. 専門分野 経済学(西洋経済史)  
(主な担当授業科目)  
①専門授業科目  
西洋経済史A・B(昼間主コース、夜間主コース)  
②その他の授業科目  
i) 経済史総論A・B  
ii) 教養教育科目  
iii) 各種ゼミナール(「入門ゼミナール」、「基礎ゼミナール」、「専門ゼミナール」)  
iv) 大学院の講義および演習(担当は審査の結果による)  
※ 開講科目は、上記①および②の科目の範囲で、年度によって変動します。この他、関連する科目をご担当いただく場合があります。
4. 応募資格 ①大学院博士課程修了または単位取得(いずれも見込みを含む)あるいはそれと同等以上の研究、教育能力があると認められる方。  
②大学院修士課程における教育・研究指導が担当できること。  
③当該専門分野における大学等高等教育機関における教育歴又は民間企業等における業務歴があること。  
④科学研究費補助金等外部資金の獲得に意欲があること。  
⑤地域貢献活動等、全学的活動に積極的に寄与できること。  
⑥日本語での授業が可能な方。英語での授業が可能であると望ましい。
5. 採用年月日 令和3年4月1日以降の出来るだけ早い日



6. 応募締切日 令和2年10月16日(金)17時必着
7. 応募書類
- ①履歴書(写真貼付、学会等の活動についても記載のこと)
  - ②著書、論文等の別刷り(コピー可)。提出のない研究業績は審査しません。公刊予定の研究業績については、編集者等による原稿提出済み証明書(様式自由)を付すこと。証明書のない研究業績は審査しません。
  - ③研究業績目録(様式自由。各業績について400字程度の要旨を付け、また、主要業績3点について、タイトルの冒頭に○印を付すこと)
  - ④教育実績書(様式自由。実績のある方のみ)
  - ⑤最終学校の修了(見込)証明書、単位取得(見込)証明書または卒業証明書
8. 選考方法 応募書類による審査および面接  
(面接は、非対面形式により実施する可能性があります)
9. 応募先 〒930-8555 富山市五福3190 経済学部総務事務室  
国立大学法人富山大学学術研究部社会科学系長(経済学部長)
- ※ 封筒の表に「経済学(西洋経済史)教員応募書類在中」と朱書きの上、書留郵便とすること。応募書類は原則として返却しません。
10. 問い合わせ先
- ①公募について  
国立大学法人富山大学経済学部総務課  
TEL 076-445-6401 E-mail ecosoumu@adm.u-toyama.ac.jp
  - ②給与等について  
国立大学法人富山大学総務部人事課  
TEL 076-445-6524  
※ 問い合わせに際しては、「経済学(西洋経済史)」に関する旨を明らかにしてください。
11. 備考
- ①提出書類の追加送付は原則として認めません。
  - ②面接に要する経費(旅費、宿泊費、通信費等)は支給しません。
  - ③提出いただいた書類に含まれる個人情報、選考および採用以外の目的には使用いたしません。
  - ④国立大学法人富山大学職員就業規則により定年は65歳です。
  - ⑤国立大学法人富山大学では、年俸制(退職時に退職手当を支給する年俸制)を導入しており、本公募による採用者も年俸制を適用します。

以上

- 富山大学では男女共同参画を推進し、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。  
文部科学省平成27年度科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(特色型)」の採択を受けて、出産・子育て・介護などのライフイベントのため、研究を中断した女性研究者の支援や、国際的視野に富む女性研究者の育成に取り組んでいます。  
〔富山大学男女共同参画推進室〕 <http://www3.u-toyama.ac.jp/danjo/>